

2025.06. 23

第 56 回北海道高等学校世界史研究大会実施要項

1. 全体テーマ 歴史教育と大学・社会をいかにつなぐか

2. 目的

- ・歴史学の視点から現代の事象を考察することで、高校で学習する歴史教育を社会の中でいかに生かすかについて知見を深める。
- ・大学入試で求められている力を分析し授業について検討することで、大学側が求める歴史教育や授業のあり方について検討し、授業改善について検討する。
- ・北海道内のみならず全国の歴史教育関係者と意見を交換することで、これからの時代に求められる歴史教育像を明らかにしていく。

3. 日時 令和 7 年度 8 月 8 日（金） 9:30～16:30

4. 会場 札幌市生涯学習センター ちえりあ 3F 研修室5・6

（札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1-10）

＊対面とオンラインのハイフレックスで開催します。

5. 後援 高大連携歴史教育研究会・北海道教育委員会・札幌市教育委員会・
北海道高等学校長協会 （予定）

6. 参加費 対面：2000 円 オンライン：1000 円

＊対面参加の方は当日会場で会費を徴収させていただき、オンライン参加の方はオンライン決済を基本とさせていただきます。

7. 次第（予定）

9:00 ～ 9:30 受付

9:30 ～ 9:45 総会 （北海道のみ）

9:45 ～ 10:00 開会式

10:00 ～ 12:30 講演

講演：宮野 裕 岐阜聖徳学園大学教授

「中世ルーシからロシアへ～ロシア＝ウクライナ戦争の洞察のために」

13:30 ～ 16:30 パネルディスカッション

【大学入試分析から見た授業改善のあり方（大学入試分析ワーキンググループ）】

- | | |
|---------------------|---------------|
| ・ R7 大学入試から見た求められる力 | 尾村晃治（函館中部高校） |
| ・ 求められる歴史教育のあり方 | 山岸 皇（帯広柏陽高校） |
| ・ 求められる評価問題のあり方 | 奥田 尚（札幌東商業高校） |
| コメント | 高瀬奈津子（札幌大学教授） |

8. お申し込み

<https://forms.gle/SR6KE86dtkv4ZEq18> または下記 QR コードによりお申し込み ください。研究大会への申し込みは 7 月 25 日（金）17:00 までとさせていただきます。



9. 懇親会について

研究会終了後に任意参加の懇親会を行います。お申し込み時に、参加希望についてお答えください。研究会当日、会場でも受け付けいたします。

10. 講演講師 宮野 裕（岐阜聖徳学園大学教授）

中世ルーシにおける政治史や教会史を中心に学び、キエフとルーシの関係や正教会の役割を踏まえ、“ロシア”の形成過程を研究。東洋と西洋の結節点の 1 つである“ロシア”とは何かを追究することから、地域を超えた国家観についても知見が深い。『「ロシア」は、いかにして生まれたか: タタールのくびき』（NHK 出版）、『「ノヴゴロドの異端者」事件の研究: ロシア統一国家の形成と「正統と異端」の相克』（風行社）などの単著の他、ロシア史研究の翻訳も手がける。北海道大学大学院文学研究科出身。北海道大学院文学研究科助手および助教を経て、現任校へ。

11. その他

- お申込みいただいた方には、7 月 28 日（月）までにお支払い方法等のメールをさせていただきます。お支払いを確認後 8 月 6 日（水）までにログイン ID と資料を送信させていただきます。もし期日までに、送信されなかった場合には、お手数ですがご連絡ください。
- 連絡は gmail で行いますので、フィルタリングの解除などの対応をお願いします。
- ご不明な点等ございましたら、下記アドレスへメールにてお問い合わせください。

世界史研究会メールアドレス [sekaishiken\(a\)gmail.com](mailto:sekaishiken(a)gmail.com)

* (a) を @ へ代えて下さい

事務局長 本間 靖章（北海道札幌南高等学校）